

▼今月の『ポピー』の国語で学習するおもな内容と大切なことからです。

📖の数字は、教科書のページ数です。

2年 「生きもののクイズ」を 作ろう 58～61

●生き物について知りたいことを調べ、クイズを作ります。

- 1 クイズにしたい生き物を決め、くわしく調べてメモに書く。
- 2 「生きもののクイズ」を作る。
- 問題と答え：三択問題や○×問題等
- 答えの説明
- 3 作ったクイズを読み返す。
- 4 友だちと「生きもののクイズ」を出し合う。

クイズを作るときは、
問題と答えは短く、
説明は、調べたことを
くわしく書こう。



1 年 すずめの 暮らし 60~65

●わたしたちの身近にいるすずめの暮らしについて書かれた**説明文**です。

●写真をよく見て、すずめが何をしているのかを考えます。

- 野原にいるすずめ
- 水たまりにいるすずめ

初めての説明文です。
問いかけの文と、それに
答えている文とを
読み分けることが大切だよ。

生き物について書かれた
易しい読み物に、ふだんから
触れる機会を
持たせるとよいでしょう。



4年 短歌の世界 64~69

●短歌は、ひびきのよい言葉やリズムで感動をうたっています。

短歌

- ▼五・七・五・七・七の三十一音。
▼千三百年以上も前から作られている。

●時代をこえてひびいてくる人々の心を味わいます。

秋来ぬと目にはさやかに見えねども
風の音にぞおどろかれぬる
藤原敏行 ふじわらのとしゆき



3年 俳句に親しむ 62~67

●日本人が昔から親しんできた俳句をとおり、言葉のリズムを楽しみます。

俳句

- ▼五・七・五の十七音。
- ▼季節を表す言葉(季語)が入っている。

●どんな場面をよんだのか、様子を思い浮かべながら、声に出して読んでみます。

菜の花や月は東に日は西に

与謝蕪村

ボクもひとつ、
夏の俳句を作って
みようかな。

6年 雪は新しいエネルギー 49~63

●「雪」を新しいエネルギー資源にする試みについて書かれた**説明文**です。

●現在のエネルギー問題を踏まえながら、筆者の考えをまとめます。

- 雪Ⅱ冷熱エネルギーであり、再生可能エネルギーである。

- 雪の保存方法が見つかったが、雪の利
用は雪国に限られるし、エネルギー利
用の効率は悪い。

- 雪の利用は、新しいエネルギー社会を作り出す第一歩として重要。

地域ごとの自然エネルギーを見直してみよう、と締めくくられているよ。



5年 言葉と事実 46~55

● 一つの事実でも、人それぞれの立場や感じ方によってさまざまな受け取り方があるということについて、言葉と事実の関係を通して書かれた説明文です。

- イソップ童話の「うそつき少年」
- リレーの対抗戦を伝える学級新聞の見出し
- アメリカのデパートのハンカチ売り場の出来事
- 一人一人のものの見方の違い
- 一つの事実をどのようにとらえて表すかに気を配る必要性

一つの事実でも、立場が違えば
正反対に見えるんだね!!

